

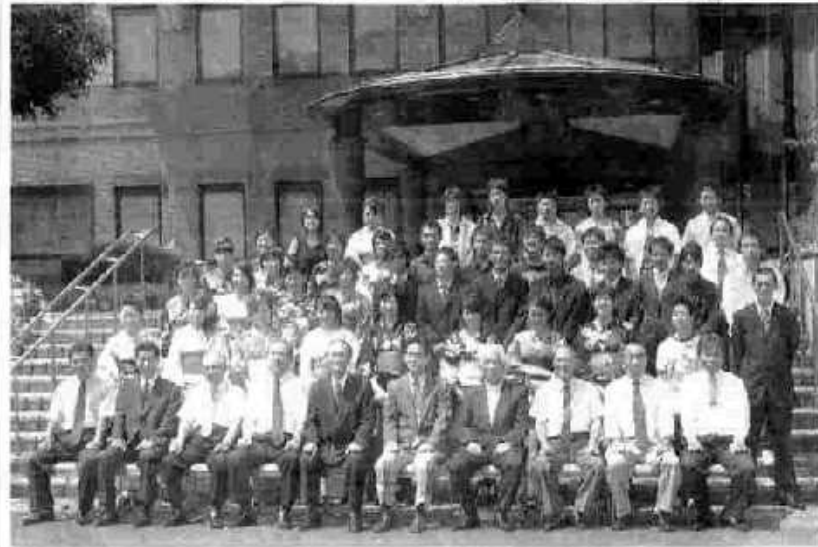
町宮本 新成人を祝う会に40人が出席
女性 は 浴衣、男性 は スーツ
 田辺市本宮町では旧
 「恩師からのビデオレター」など

田辺市本宮町では旧本宮町時代から18回にわたって新成人式を開催してきたが昨年新田辺市として発足したこ

とから田辺市本宮町で行う新成人式は昨年夏で最後となった。このため同市本宮町では、これに代わる、旧本宮町独自の事業として本宮町自治会連絡協議会、田辺市青少年育成市民会議本宮地区協議会、本宮公民館の主催で「平成18年田辺市本宮町新成人を祝う会」が開催されることになった。

式典は主催者を代表した本宮町自治会連絡協議会会長の松本保氏、来賓として出席した本宮町行政局長の久保

13日午前10時30分から開催された式典には女性 は 浴衣、男性 は スーツ という姿で本宮町政局に集合した。この日の対象者は昭和61年4月2日生まれから昭和62年4月1日生まれまでの44人。



本宮行政局正面玄関で記念撮影に臨んだ新成人



スクリーンを通して当時の校長先生から名前を呼ばれ起立する新成人

この後、この日の参加者の出身校である本宮中学校、三里中学校の「恩師からのビデオレター」が上映された。参加者たちは当時の先生たちのメッセージや懐かしい映像に手をたたき、大きな声を出して懐かしがっていた。また、当時の三里中学校校長の橋本昭彦氏がスクリーンの中から「みんなの名前を読み上げるから起立してください」と呼び掛けると、参加者はそれぞれ起立して応えていた。

その後、全員が行政局の正面玄関で記念撮影に臨み、最後は式場に戻って交流会に参加し、楽しい成人式は終了した。